

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中部美容専門学校 岡崎校
設置者名	愛知県美容業生活衛生同業組合 理事長 中尾 博志

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容学科	夜・通信	1, 840	160	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	中部美容専門学校 岡崎校
設置者名	愛知県美容業生活衛生同業組合 中尾 博志

### 1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校・財務・金融部運営会議
役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の実施状態の把握とチェック管理業務及び提言</li> <li>・就職活動の報告と情報発信</li> <li>・予算書作成</li> <li>・決算報告と管理</li> <li>・入学者促進の可能性についての提言</li> </ul>

### 2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
有限会社ハルナ美容室 代表取締役	3年 (2019.4.1～ 2022.3.31)	愛知県美容業生活衛生同業組合 副理事長、運営部会議長
株式会社ハル・コーポレーション 代表取締役	3年 (2019.4.1～ 2022.3.31)	愛知県美容業生活衛生同業組合 常務理事
トス総合会計グループ株式会社 代表取締役	2年 (2020.4.1～ 2022.3.31)	顧問税理士
株式会社アンビシャス 取締役	2年 (2020.4.1～ 2022.3.31)	株式会社アンビシャス
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中部美容専門学校 岡崎校
設置者名	愛知県美容業生活衛生同業組合 理事長 中尾 博志

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の方法、内容については、担当教員が半年に 1 回、見直しを行い、授業計画を作成している</li> <li>・ 到達目標は 60 点以上とし、授業時間外に補習を行っている。60 点以下の場合は再試験を行う</li> <li>・ 成績評価の方法は前期、後期と期末試験を行い、60 点以上を合格としている。実技試験に関しても担当教員のみではなく、学年主任も採点をし、基準に到達しているか判断を行っている</li> <li>・ 公表の時期は毎年 4 月 1 日</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校で定めた履修時間に満たない場合は、必ず補講を受け、単位を取得する</li> <li>・ 学修成果について前期、後期と試験を行い、学科・実技共に 60 点以上を合格とし、合格点に満たない者は、合格点を取れるまで追試験を行う</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回、前期、後期で成績表を作成し学生に公表しています</li> <li>・数値の平均については、各担当教員が口答で行っています</li> <li>・今後 GPA 等の客観的な指標に関しては積極的に取り組んでいきます</li> </ul>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p><a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業認定会議を行い、出席率が100%であること 成績評価は1教科100点満点とし60点以上 であることを確認した上で認定をする</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p><a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中部美容専門学校 岡崎校
設置者名	愛知県美容業生活衛生同業組合 理事長 中尾 博志

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	あいび新聞を組合事務局及び各校事務窓口にて閲覧可能
収支計算書又は損益計算書	あいび新聞を組合事務局及び各校事務窓口にて閲覧可能
財産目録	あいび新聞を組合事務局及び各校事務窓口にて閲覧可能
事業報告書	通常総代会 会議資料（一部の内容はあいび新聞を組合事務局及び各校事務窓口にて閲覧可能）
監事による監査報告（書）	あいび新聞を組合事務局及び各校事務窓口にて閲覧可能

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2220時間 単位時間	400時間 単位時間	218時間 単位時間	912時間 単位時間	100時間 単位時間	590時間 単位時間
			2220 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		97人	0人	8人	11人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業の方法、内容については、担当教員が半年に1回、見直しを行い、授業計画を作成している ・到達目標は60点以上とし、授業時間外に補習を行っている。60点以下の場合は再試験を行う ・成績評価の方法は前期、後期と期末試験を行い、60点以上を合格としている。実技試験に関しても担当教員のみではなく、学年主任も採点をし、基準に到達しているか判断を行っている
成績評価の基準・方法
（概要） ・学校で定めた履修時間に満たない場合は、必ず補講を受け、単位を取得する ・学修成果について前期、後期と試験を行い、学科・実技共に60点以上を合格とし、合格点に満たない者は、合格点を取れるまで追試験を行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ・年度末に卒業・進級・認定会議を実施 ・認定基準は、卒業認定会議を行い、出席率が100%であること 成績評価は1教科100点満点とし60点以上であることを確認

した上で認定をする
学修支援等
多目的実習室やケミカルスタジオ等の学修空間がある

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
51人 (100%)	0人 (0%)	48人 (94%)	3人 (6%)
（主な就職、業界等） 美容室、まつエクサロン			
（就職指導内容） 就職説明会、就職事前指導、求人ガイダンス、就職面談、インターンシップ			
（主な学修成果（資格・検定等）） パーソナルカラー検定、JHCAヘアカラリスト検定、SBS2・3級着付検定 ABEネイル、メイク、エステ、まつエク検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
95人	3人	3%
（中途退学の主な理由） 進路変更、体調不良		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任や学生主任による面談やカウンセリング		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
衛生 専門課程 美容学科	200,000 円	360,000 円	670,000 円	2年間の総合計 2,480,000 円 教材費 (470,000 円) を含む金額です。
修学支援 (任意記載事項)				
<p>&lt;衛生専門課程&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定校推薦：受験料 2 万円免除</li> <li>・特待生制度：入学金 20 万円の半額 10 万円を免除</li> <li>・家族割引制度：1 年生後期の授業料納付時期に 5 万円免除</li> <li>・岡崎校通学補助制度：交通費の補助として 2 年間で一律 18 万円補助</li> <li>・シングルライフ支援金：1 年で 20 万円、2 年間で 40 万円</li> </ul>				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 実施方法：場所と日時を指定し自己点検・評価の報告を受け評価結果を伝える 体制：理事長から任命を受けた愛知県美容業生活衛生同業組合の理事が行う		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
有限会社ハルナ美容室 代表取締役	3 年 (2019. 4. 1～ 2022. 3. 31)	副理事長
株式会社ハル・コーポレーション 代表取締役	3 年 (2019. 4. 1～ 2022. 3. 31)	常務理事
トス統合会計グループ株式会社 代表取締役	2 年 (2020. 4. 1～ 2022. 3. 31)	顧問弁護士
株式会社アンビシヤス 取締役	2 年 (2020. 4. 1～ 2022. 3. 31)	パンフレット 制作会社
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/">https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)  
<https://www.chubu-biyou.ac.jp/target/>

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	中部美容専門学校 岡崎校
設置者名	愛知県美容業生活衛生同業組合 理事長 中尾 博志

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		3人	2人	3人
内 訳	第Ⅰ区分	1人	1人	
	第Ⅱ区分	1人	1人	
	第Ⅲ区分	1人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				3人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数



- (1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

- (2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、高等 専門学校（認定専攻科を含む。）及 び専門学校（修業年限が2年以下の ものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了 できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数 の5割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他 学修意欲が著しく低い状況	人	0人	0人
「警告」の区分に 連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

- 上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、高等 専門学校（認定専攻科を含む。）及び専 門学校（修業年限が2年以下のもの に限る。）			
年間	人	前半期	0人	後半期	0人

- (3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
		年間	前半期 後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	人	0人	1人

出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	0人	0人
計	人	0人	1人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。